



平成30年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年6月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ユークス
コード番号 4334 URL <http://www.yukes.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷口 行規

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 品治 康隆

TEL 072-224-5155

四半期報告書提出予定日 平成29年6月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年1月期第1四半期の連結業績(平成29年2月1日～平成29年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年1月期第1四半期	359	△22.4	△213	—	△217	—	△144	—
29年1月期第1四半期	464	△33.4	△96	—	△319	—	△210	—

(注) 包括利益 30年1月期第1四半期 △146百万円 (—%) 29年1月期第1四半期 △216百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年1月期第1四半期	△16.68	—
29年1月期第1四半期	△24.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年1月期第1四半期	5,587	3,558	63.7
29年1月期	6,697	3,791	56.6

(参考) 自己資本 30年1月期第1四半期 3,558百万円 29年1月期 3,791百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年1月期	—	0.00	—	10.00	10.00
30年1月期	—	—	—	—	—
30年1月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年1月期の連結業績予想(平成29年2月1日～平成30年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	643	△22.9	△497	—	△465	—	△312	—	△36.07
通期	3,467	△4.8	213	580.5	271	123.7	181	230.3	20.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年1月期1Q	11,096,000 株	29年1月期	11,096,000 株
② 期末自己株式数	30年1月期1Q	2,444,871 株	29年1月期	2,444,871 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年1月期1Q	8,651,129 株	29年1月期1Q	8,651,129 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報にもとづき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調が継続しているものの、新興国の経済停滞、欧米の新政権発足など地政学リスクが高まった影響を受け、やや力強さを欠いております。

当社グループに関連するエンタテインメント業界におきましては、家庭用ゲーム市場では、新型ゲーム機「Nintendo Switch」が発売され好調な立ち上がりを記録し、昨年11月に発売された「Xbox One S」とともに今後のソフト展開に注目が集まっております。また、スマートフォン向けゲームアプリをはじめとするオンラインゲーム市場では、市場の成熟にともない拡大の勢いが一服するとともに、開発費や宣伝広告費が高騰を続けた結果、有力タイトルによる寡占化が進んでおります。AR（拡張現実）およびVR（仮想現実）の分野では、各地で体験施設が開設されたりライブが行われたりした他、医療、観光や製造業といったエンタテインメント以外の分野においても利活用が検討されております。

このような環境のもと、当社グループの受託ソフトにおきましては、主力シリーズの最新作「WWE 2K17」（Xbox One・プレイステーション4・Xbox 360・プレイステーション3用）が平成28年10月より海外にて発売され、好調に推移しております。

自社コンテンツの「AR performers」におきましては、メジャーデビュー第1弾となるミニアルバム「A' LIVE」が平成29年3月29日にエイベックストラックスより発売されております。また、平成29年1月に開催されたライブのディレクターズカット版上映会である「AR performers 1st A' LIVE rewind」を、同年4月15・16日に横浜のDM M VRシアターにて開催しました。加えて、7月22日・23日には、ディファ有明にてライブ第2弾「ARP 2nd A' LIVE」の開催が決定しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は359百万円（前年同期比22%減）、経常損失は217百万円（前年同期は経常損失319百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は144百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失210百万円）となりました。

当社グループは、デジタルコンテンツ事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの業績の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して1,109百万円減少し5,587百万円となりました。主な要因としては、現金及び預金の減少1,199百万円、売掛金の減少163百万円、仕掛品の増加291百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して876百万円減少し2,029百万円となりました。主な要因としては、短期借入金の減少1,000百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して232百万円減少し3,558百万円となりました。主な要因としては、親会社株主に帰属する四半期純損失144百万円、剰余金の配当86百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成29年1月期決算短信（平成29年3月10日公表）において発表いたしました業績予想からの変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報にもとづき判断した見通しであり、実際の業績等は、業況の変化等により記載の予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,841,853	3,642,086
売掛金	274,605	110,982
商品	9,420	6,790
仕掛品	376,099	667,585
その他	202,319	280,195
貸倒引当金	△184	△104
流動資産合計	5,704,113	4,707,536
固定資産		
有形固定資産	62,764	63,852
無形固定資産	25,933	25,214
投資その他の資産	904,510	791,024
固定資産合計	993,208	880,091
資産合計	6,697,322	5,587,627
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,669	350
短期借入金	2,150,000	1,150,000
未払金	283,689	313,957
未払法人税等	52,896	-
前受金	183,632	212,314
賞与引当金	90,858	149,330
その他	6,718	63,858
流動負債合計	2,769,466	1,889,811
固定負債		
長期未払金	62,200	62,200
退職給付に係る負債	74,190	76,973
その他	250	250
固定負債合計	136,640	139,423
負債合計	2,906,107	2,029,235
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,902	412,902
資本剰余金	432,218	432,218
利益剰余金	3,657,603	3,426,830
自己株式	△738,303	△738,303
株主資本合計	3,764,420	3,533,647
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,452	21,777
為替換算調整勘定	4,341	2,967
その他の包括利益累計額合計	26,794	24,744
純資産合計	3,791,214	3,558,391
負債純資産合計	6,697,322	5,587,627

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年4月30日)
売上高	464,133	359,939
売上原価	276,087	302,339
売上総利益	188,046	57,600
販売費及び一般管理費	284,335	271,476
営業損失(△)	△96,288	△213,875
営業外収益		
受取利息	6,577	12,945
受取保険金	-	34,194
その他	906	1,923
営業外収益合計	7,483	49,063
営業外費用		
支払利息	457	415
為替差損	230,041	52,570
その他	26	23
営業外費用合計	230,525	53,008
経常損失(△)	△319,330	△217,821
税金等調整前四半期純損失(△)	△319,330	△217,821
法人税等	△108,955	△73,559
四半期純損失(△)	△210,374	△144,261
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△210,374	△144,261

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年4月30日)
四半期純損失(△)	△210,374	△144,261
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,563	△675
為替換算調整勘定	△4,867	△1,374
その他の包括利益合計	△6,430	△2,049
四半期包括利益	△216,804	△146,311
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△216,804	△146,311
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、重要な加減算項目や税額控除項目を考慮して税金費用を算定しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成28年2月1日至平成28年4月30日)および当第1四半期連結累計期間(自平成29年2月1日至平成29年4月30日)

当社グループの事業は、デジタルコンテンツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。